

松崎神社は宝龜3年（西暦772年）に創建され、倉稻魂命、（うらのみたまのみこと） 邇邇尊命、大宮姫命を祭神としています。神幸祭は、慶長11年（1606年）に始まった松崎神社の祭礼で、60年に一度「丙午」の年に行われます。平成6年12月7日には、国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民族文化財（房総のお浜降り習俗）」として指定されました。第8回神幸祭では「松崎神社神幸祭実行委員会」が組織され、計画・運営に取り組みました。昭和41年に行われた前回の開催時を知る人や、記録が少ない中でも、創意工夫を重ねて準備が行われました。

- 【過去の神幸祭開催年】
- 第1回 慶長11年（1606年）
  - 第2回 寛文6年（1666年）
  - 第3回 享保11年（1726年）
  - 第4回 天明3年（1786年）
  - 第5回 弘化3年（1846年）
  - 第6回 明治39年（1906年）
  - 第7回 昭和41年（1966年）



永く続く伝統と感動



実行委員長 飯田良一さん

神幸祭を終えて

今回の神幸祭の開催にあたって、4年前から当時の記録を調査したり、地元の方にインタビューを行ったりするなど、準備を進めてまいりました。当初、開催を不安視する声も上がりましたが、多くの方々のご支援とご協力をいただき、無事に開催することができました。前回よりも規模は縮小したものの、今の時代に合った形で開催できたと思います。

実行委員会としては、多くの方々にご参加いただき、後世に語り継がれる祭りになりたいという思いがありました。不安を抱きつつ迎えた当日でしたが、予想を上回る多くの方々に足を運んでいただき、お浜降りや行列など、ご来場いただいた皆さまにも楽しんでいただけたと思います。

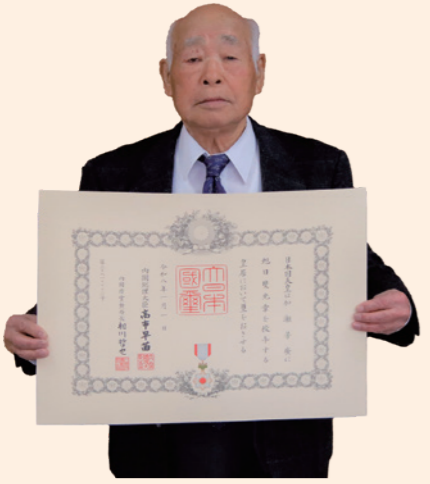
今回の神幸祭が、参加された皆さまの心に残る祭りとなりましたら幸いです。そして、この神幸祭のように多くの方々が集う機会が、町や地域のさらなる活性化につながることを、心から願っています。

# 受賞おめでとうございます

## 高齢者叙勲（令和8年1月1日付）

きよくじつそうこうしょう  
旭日双光章  
かせ よしひろ  
加瀬 芳廣さん（元町議会議員）

町議会議員として、長年にわたり町政の発展に貢献されました。平成23年5月から約2年間は、議長を務められました。在職中は、空港問題や久賀小学校の統合、多古第二小学校の閉校など多くの課題に取り組まれました。



# 受賞おめでとうございます

農林水産大臣表彰  
はぎわら きいち  
萩原 毅一さん（統計調査員）

平成7年から、7回の農林業センサスや世界農林業センサスをはじめとする多くの統計調査業務に取り組まれました。現在も統計調査員として従事されています。



## 【4月1日就任】新副町長をご紹介します



さとう まさき  
佐藤 正樹  
昭和35年生まれ  
多古町南並木在住

このたび、多古町の副町長に就任いたしました、佐藤正樹でございます。平山町長の補佐役として、町民の皆さまの暮らしの向上と町の発展のため、全力で町政運営に取り組む所存でございます。

多古町は、豊かな自然と長い歴史、そして人々の温かさに恵まれた、魅力あふれる町です。この大切な財産を守りながら、成田空港C滑走路の供用開始や圏央道多古ICの整備といった発展の好機を生かし、次世代に誇れる町づくりを進めてまいります。

微力ではございますが、誠心誠意職務に取り組んでまいりますので、皆さまのご支援とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

### 略歴

昭和53年4月	多古町職員として採用	令和2年3月	多古町を定年退職
平成25年4月	子育て支援課主幹	令和2年5月	有限会社ティ・ティ・エス常務取締役
平成26年4月	多古こども園事務長	令和8年3月	退任
平成27年4月	総務課長	令和8年4月	多古町副町長に就任